

参議院選挙における各政党の選挙公約の評価結果の公表に当たって

経済再生、デフレからの脱却を掲げる安倍政権が発足してから半年が経過したが、全国知事会は、総合戦略・政権評価特別委員会において、地方分権改革の一層の推進などを図るために必要な項目を「地方とともに作る新しい日本のかたち」としてとりまとめ、各政党の選挙公約にこれを盛り込むよう求めるとともに、意見交換を行ってきた。

明後日に公示を控え、本日、選挙公約評価を通じて地方分権の推進を図ることを目的とする特別委員会として、評価を取りまとめた。

各党の選挙公約においては、国から地方への権限移譲や地方税財源の充実強化など全国知事会の要請活動を踏まえ前回の衆議院議員総選挙時の選挙公約に比べ詳細に我々の意見を取り入れた政党もあり、全体として我々の要請が一定程度受け入れられたものと考えている。

我々全国知事会としては、地方分権改革を着実に推進しなければならないこと、地域経済の再生に向けた施策のさらなる充実が必要であることについて、引き続き訴えかけていくとともに、公約に掲げられた事項が確実に実施されるよう、その動向について注視していく所存である。

平成25年7月2日

全国知事会
会長 山田 啓二